

艦磁研 令和6年度秋季講演会

拝啓 仲秋の候 感染症の再度の蔓延に様々な困難を余儀なくされておられるものと皆様のご無事をお祈り致しております。

このような時期にも欧州で発生した軍事的不安定は未だ収まりが見えず、極東に及ぶ世界の不安定要因から、艦船磁気電界技術は我が国の安全保障の重要な要素であり続けます。艦磁研の秋季講演会は近年注目される台湾海峡問題のご講演を中心に、ほぼ現時点で実用化が確立し、防衛への応用が期待される超伝導応用技術の一つとして大掛かりな超伝導マグネット及びその冷却のための液体水素技術の講演を用意しました。また、水中の探知技術として機雷用に実用化された電界技術のさらなる発展を期待し、電界感应機能のある生物について話題を用意しました。

感染症蔓延への対策をして実施しますので、奮ってのご参加をお待ちしています。

敬具

令和6年9月吉日

艦磁研 特定非営利活動法人
理事長 廣田 恵

記

- 1 開催日時：令和6年11月5日（火）
13：00～17：00（12：40から受付開始）
- 2 開催場所：主婦会館プラザエフ
東京都千代田区六番町15番地 TEL: 03-3265-8111
- 3 講演内容
13：00～13：05 開会の挨拶 理事長 廣田 恵
13：05～14：00 「大型超伝導コイルの冷却 液体水素冷却の課題と展望」(仮)
核融合科学研究所 研究部
超伝導低温工学ユニット
ユニット長 平野 直樹 氏
14：00～14：55 「水素社会実現に向けた岩谷産業の取り組み」
岩谷産業株式会社 岩谷水素技術研究所
部長（水素技術研究開発担当） 辻上 博司 氏

14:55～15:20 休憩

15:20～16:15 「台湾海峡のグレーズン事態と日本へのインプリケーション」

元海上幕僚長 海将 武居 智久 氏

16:15～16:55 「生物の電界感応機能」
艦磁研 特定非営利活動法人

理事長 理学博士 廣田 恵

16:55～17:00 講師へ御礼及び閉会

- 4 講演会参加費
- | | |
|-------------|----------|
| 会員 | 5,000円/人 |
| 一般 | 6,000円/人 |
| オンライン参加費 会員 | 6,000円/人 |
| 一般 | 7,000円/人 |

講演会参加費は当日、会場（会議室内）にて申し受けます。

オンライン参加は、参加申込をいただき、メール返信で振込口座をお知らせします。
銀行振込で11月1日（金）17時までにお支払いいただき、振込受領確認により Zoom
招待状を送信します。振込手数料は振込側でお持ちいただくようお願いします。

- 5 参加申込の締切り 令和6年10月29日（火）17時

- 6 参加申込先

参加申込は、別紙 1 により参加者の氏名、所属、参加形態、一般の方はご住所を記入の上、艦磁研事務局（電子メール：info@nmurc.com）まで送信をお願いいたします。

多くの皆様に参加いただきますようお願い申し上げます。

